

キャッシュカードでも
払えるんです。



J-D Lounge

J-Debit 会報誌 (季刊)

2007 秋 (季刊誌 1・4・7・10月発行)

J-D Loungeは会員の皆様と協賛会を結ぶ会報誌として、年4回の発刊を予定しています。
J-Debitについて自由に語っていただくラウンジのような情報誌を目指します。

vol.7

INTERVIEW

特集：「私とカード社会」

**かさばらないし、素早く精算できて、どこでも使える。
「カード1枚で済む」というのは、
ほんとに便利だなと思いますね。**

フラワーデザイナー 今野政代

いちいちサインしなくてすむなど、
最近のカードはほんとに使いやすくなりましたね。
ショッピングなどの支払いは、ほとんどカードです。

生花に特殊な加工を加えることで、ドライフラワーのように長期間美しさを保つ「プリザーブドフラワー」。日本のプリザーブドフラワーブームの火付け役でもあり、フラワーアレンジメントスクール・総合デザインプロデュース会社「Belles Fleurs」の代表取締役でもある今野政代さん。普段のショッピングはもちろん、海外でも、ちょっとした外出でもカードの便利さを感じているという今野さんに、カードのこと、J-Debitのことについてお聞きしました。

〈プロフィール〉 今野政代さん

有限会社ベル・フルール代表取締役
フラワースタジオ Belles Fleurs de konno 主宰
社団法人日本フラワーデザイナー協会名誉本部講師
一級フラワーデザイナー

2002年WAF世界大会3位他受賞多数。生花は勿論プリザーブドフラワーのデザインテクニックには定評があり、全国各地でデモンストレーションや講習会を実施。特に分かりやすいデザインレクチャーは人気が高くファンも多い。「花時間」や「ミセス」にも作品を多数掲載。有名ブランドとのコラボレーション作品を発表するなど幅広い分野で活躍中。2006年日本経団連主催セミナーを実施。同年コロンビア大使館より表彰。著書に「プリザーブドフラワーデザインブック」(六耀社)他がある。

<http://www.belles-fleurs.com>



海外での支払いはカードオンリー。便利で使いや 利用が一気に増えるかもしれませんね。

キャッシュカードはこれという具合に、
普段よく使うカードを決めています。

私、支払いはほとんどカードです。デパートでも、普段のショッピングでも、海外でも、カードをよく利用しています。

今年は、レストランの開店祝いやゴルフ場のコテージの装飾など、プリザーブドフラワーを使った大がかりなアレンジを軽井沢で頼まれる機会が多く、長野新幹線にもかなり乗りました。新幹線の中は、私にとって昼間唯一のプライベートタイム。電車に乗る前に本や飲み物を必ず買い込みますが、こういう時は電子マネーで支払うことがほとんどです。小銭を出し入れする手間を省くことができるから便利ですね。

最近のカードはいちいちサインする必要がないものが多いので、ほんとに使いやすくなりました。J-Debitも暗証番号を打ち込むだけ。また、クレジットカードのいいところは、1つのカードなら、請求書が1つになってくることです。J-Debitなら通帳を見ると自分がいつどこでいくら使ったのかが一目でわかるので、家計簿代わりになって便利ですね。キャッシュカードはこれ、クレジットカードはこれという具合に、普段よく使うカードを決めています。

良さが伝わると、J-Debitの利用が
一気に増えるかもしれませんね。

プリザーブドフラワーのデザインも、この10年でかなり変わりました。ヨーロッパから日本に入ってきた頃は、花の種類もごく限られていましたが、今ではバラならバラだけで何十種類とあります。たぶんプリザーブドフラワーの輸入量では、日本が一番じゃないでしょうか。

日本人のすごいところは、一度いいなと思ったら、それを一気に受け入れて自分のものにしてしまう力です。フラワーデザインといえば、昔は面的な要素が強かったのですが、この頃は空間をすごく意識した3次元的な作品が主流になっています。見る方向も、こちらが正面でこちらが裏側というようにはっきり意識するようになっていきます。これは茶道などに見られる生け花の「世界観」が、フラワーデザインに影響を与えているからだと思います。

「キャッシュカードとデビットカードは別なもの」と思っている人が、けっこういると思いますが、J-Debitもその良さがはっきりと伝わると、利用が一気に増えるかもしれませんね。



すいJ-Debitの良さが伝わると

海外ではおつりで財布がいっぱいに……
だからカード。

私は生け花を学び、生の花を使ったフラワーアレンジメントを手がけ、プリザーブドフラワーに出会いました。デザインを学ぶためにドイツ、イタリア、イギリスなどを訪ねましたが、海外での支払いはカードオンリーでした。お花の資材を売っている所に行くと、あれも欲しいこれも欲しいと、目に付いたものがみんな欲しくなって抱え込んでしまいます。細かなものをいちいち「これはいくら」と計算するのも面倒だし、現金で支払っているというわけか、おつりで財布がいっぱいになってしまいます。後で使おうと思っても、どこの通貨のどんな単位かもわからない……だからカードです。



そういえばデザイン理論を教えてくださいましたドイツの先生が「視点の違うたくさんの引き出しを持つことが重要だよ」ということを何度も話していました。引き出しがあると、難しいことを難しいまま伝えるのではなく、わかりやすく伝えることができます。伝えていくうちに、自分自身も成長していくことができます。

カード社会も似ていますね。いろんなカードがあって、そのメリットが伝えられて利用が増えることで、カード自身も変化していくのでしょうか。



スポーツジムに行く時も、
ポケットにカード1枚入れていきます。

フラワーデザインを学びにくる生徒さんは、お花が好きということもあるのですが、花に囲まれてリラックスしたい・癒されたいという気持ちで、教室にいらっしゃる方がかなりいます。OLの方など、仕事を終えてほんとに疲れた顔をして教室のドアを開けます。でも、出て行くときはとても元気になっています。花から元気をもらいました、先生から元気をもらいましたと言ってくれるんです。教室というのはサービス業ですから、最高のものを提供したい……フラワーアレンジの技術が高いというだけでなく、癒しの環境としても最高でありたい。だから私が、疲れた姿を見せるわけにはいきません。週2~3回、近くのスポーツジムに通うようになりました。

スポーツジムに行く時は、着替えやタオルをスポーツバッグに詰め込んでいきます。お財布はかさばるしちょっと不用心なので、カード1枚をバッグのポケットに入れていきます。汗を流して、階下のスーパーで身体に優しい食材を買いたいと思ったら、このカード1枚で支払いができるんです。

「カード1枚で済む」というのは、ほんとに便利だなと思います。

住友生命保険相互会社

大手生保で初。ICキャッシュカード対応の 端末を利用したカード決済システムを導入。



住友生命は、全国に約100カ所の支社と約2000の営業拠点を持ち、営業職員の数は4万人にのぼる日本を代表する大手生命保険会社です。同社では試験運用期間を含め構想から3年を費やして、新たな決済システムを構築。2万台のモバイル携帯端末を全国の営業拠点に配し、2007年8月から本格的な運用を開始しました。情報システム部システム推進室の幸田篤宜調査役と、鐘築泰則副長にお話をうかがいました。

● 契約に関する手間や不安を解決した「SPATくん」

受け取った現金を持ち歩かなければいけない不安、事務手続きの煩雑さ等だけではなく、申込書類等の自署押印とは別の日に改めて再訪することも多く、生保業界では以前から現金に代わる決済システムを模索していました。住友生命では、2007年度に創業100周年を迎えるにあたり、システムの革新に積極的に着手。誕生したのが、大手生保初となるINFOXモバイル決済端末「社内愛称SPAT(スパット)くん」による決済システムです。

「キャッシュレス化したい意向は強くても、現場で使えるソリューションがありませんでした。そこにぴったり当てはまったのが、モバイル決済端末でした」

生命保険の契約では、申込書類等にお客様の自署押印をいただき、健康状態を告知いただいた上で初回保険料を受領して、ようやく申込み手続きが完了します。お客様の手元に現金がないということになれば、後日またお訪ねする必要が生じます。この再訪にかかる時間を、お客様サービス向上に直結するコンサルティングセールスに振り向けたいと考えていたそうです。

「SPATくんを使う場合、キャッシュカードをお持ちですか？」ということをお客様にお聞きして、キャッシュカードがあればJ-Debitでこの場で決済できることをお話します。営業職員にとってもお客様にとっても利便性が高く、使い勝手はかなりいいと聞いています」

● すべての保険料入金手続きを2008年度に キャッシュレス化

もちろんSPATくんではクレジット決済も可能であり、現金取引の場合には領収証のアウトプットもできます(領収証のアウトプットは2008年1月からの予定)。運用をはじめた8月1カ月間の使用概況を見ると、SPATくんによるキャッシュレス決済は全体の2割ほどですが、そのうち85%ほどがJ-Debit利用となっています。

「J-Debitは手数料が安いという点が、われわれにとって大きなメリットです。ただ、使えない銀行カードがあることと、ICデビットに対応していないICキャッシュカードがあることを早急に改善してほしいと思います。カードリーダーに差し込んでエラーが出るというのは、お客様にとって気持ちのいいことではありませんからね」

ある営業所では、取り引きの7割ほどですでにSPATくんを利用しています。現金や入金手続き用の書類を準備して入金する事務手続きに比べると、カード決済の方がはるかに簡単かつ安心なため、事務担当者が積極的に現場に働きかけているからだそうです。住友生命では、今後各営業所での利用促進を図り、2008年度早々には保険料入金手続きのすべてをキャッシュレス化した意向をもっています。



貴社のアイデアを全会員に！！

二次

「J-Debit企画アイデア大賞」募集！！



既に一次募集を行っておりますが、協議会会員の皆様が2007年1月以降に実施した、または今後12月までに計画されている「J-Debit利用拡大のための企画」を募集いたします。創意工夫にあふれた企画を他の会員の皆様にご紹介することで、J-Debitの普及促進に役立てていきたいと思っております。ふるってご応募ください！



👑 **大賞** (1件) ……記念盾および副賞10万円相当 (商品券)

👑 **佳作** (3件(予定)) ……表彰状および副賞 3万円相当 (商品券)

(入選した企画は、通常総会で表彰するほか、協議会HPやJ-D Lounge春号(2008年)でもご紹介いたします。)

応募のポイント	本年1月以降実施した、または12月までに計画されている企画が対象。 ① J-Debitの取り扱いに成果が上がった、または上がる見込みのある企画であること ② 新たな取組みの、または斬新な企画であること ③ 話題性や費用対効果のある企画であること ④ 地域や会員間での連携を取り入れた企画であること
選考	事務局による選考の後、広報委員会での選考を経て受賞企画を決定いたします。
応募期間	2007年10月21日～12月20日 (2007年1月～9月実施済み企画/10月～12月の計画) ※カッコ内は、応募対象企画の実施期間。 ※現段階では計画していないが、今後計画したいアイデアレベルの企画も対象となります。 ※今後毎年同様の募集を実施する予定ですので、今回は2007年の企画を対象とさせていただきます。
応募方法	● 「応募用紙」に必要事項をご記入の上、協議会事務局までお送りください。 (応募用紙は協議会HPからもダウンロード可能です)。 ● キャンペーンの成果の参考資料として、広報ツールや社内資料、掲載記事、企画書等がございましたら、応募用紙と一緒にお送りください。 ※応募企画(応募用紙、参考資料)は返却致しません。また協議会他会員等への参考資料として活用させていただきます。なお選考に関するお問い合わせにつきましてはご遠慮いただきますようお願いいたします。
応募の宛先	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-2 NTTデータ大手町ビル10F 日本デビットカード推進協議会事務局 「J-Debit企画アイデア大賞」係

本件に関するお問い合わせ：日本デビットカード推進協議会事務局 (担当：中村) tel: 03-3243-0781



協議会ホームページに掲載中の金融機関関連情報に、ICキャッシュカードでのJ-Debitの利用に関する情報を追加しました。

協議会ホームページでは、「金融機関情報検索」のページで各金融機関のキャッシュカードでのJ-Debitの利用に関する情報を掲載し、利用者や加盟店の皆さまにご活用頂いておりますが、本年8月にICキャッシュカードに関する情報※などを追加いたしました。(※ICキャッシュカード発行の有無、利用可否、利用限度額等)

昨今、ICキャッシュカードを発行する金融機関の増加に伴い、加盟店においてもICキャッシュカードに対応した端末への切替・新規導入が進んでいることから、ICキャッシュカード関連情報欄を追加することにより、磁気キャッシュカードに関する情報とICキャッ

シュカードに関する情報を区分して表示することといたしました。PC版ホームページはもちろん、携帯電話版のホームページでも同様の対応を行っておりますので、是非ご活用ください。

- **【PC版】金融機関関連情報のホームページ**
<http://www.debitcard.gr.jp/bank/index.html>
- **【携帯電話版】金融機関関連情報のホームページ**
<http://jdebit.jp>

～ J-Debit王国建国記念第2弾～

J-Debit使ってトクトクキャンペーン! '07冬

デビット王子から合計1,000名さまへ素敵なプレゼント

● J-Debit 使ってトクトクキャンペーン! '07冬 を開催します!

ご好評いただいた夏のキャンペーンに続き、ご利用者へ現金や図書カード等をプレゼントする「J-Debit 使ってトクトクキャンペーン! '07冬」を実施いたします。ボーナスやクリスマス商戦、初売り商戦が繰り広げられる11月から1月、J-Debitのキャンペーンを、お客様獲得にお役立てください。

● プレゼント内容

- 1等(20名) ……現金100,000円
- 2等(80名) ……現金20,000円
- 3等(100名) ……デビット王子オリジナル図書カード(10,000円)
- 4等(800名) ……デビット王子オリジナル図書カード(2,000円)

● キャンペーン期間 … 2007年11月1日(木)～2008年1月31日(木)

- 応募締切 … 第1回目：2007年12月15日(土)
※ハガキでの応募は12月18日(火)当日消印有効
- 第2回目：2008年1月31日(木)
※ハガキでの応募は2月4日(月)当日消印有効



ポスター



リーフレット

※10月中旬に、ポスター、応募ハガキ兼用リーフレットを、全加盟店・金融機関に発送いたします。
店頭へポスター等を展示して、J-Debitのご利用をお客様にぜひお勧めください。



セキュリティ監査の実施について

平成19年度のセキュリティ監査につきましては、今年も8月中旬に実施のお願いをしております。会員様におかれましては、お忙しい中ご対応いただき誠にありがとうございました。

ただ今、アンケート結果の審査中であり、審査結果につきましては、来年の1月に各会員様へ還元させていただく予定でございます。

なお、まだ監査を実施いただけていない場合には、当協議会のホームページからご対応いただけますので、よろしくお願い申し上げます。ご不明な場合は協議会事務局までご連絡下さい。

<http://www.debitcard.gr.jp/>



会員の皆様からのJ-Debitに関するご質問や本誌に掲載して欲しい内容等、ご意見をお待ちしています。電話、FAX、メールなどでお気軽にお寄せください。

キャッシュカードでも
払えるんです。



日本デビットカード推進協議会 事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-2 NTTDATA大手町ビル10F

TEL:03-3243-0781

URL <http://www.debitcard.gr.jp/> メールアドレス: info@debitcard.gr.jp

月～金 9:30～18:00 (振替休日・12月29日～1月3日は除く)